

# おおわし

新潟市立大鷲小学校 住所 新潟市南区東笠巻 1202  
 電話 025-362-5431 ファックス 025-362-5554  
 E-mail e607owashi01@city-niigata.ed.jp  
 ホームページ http://www.owashi.niigata-city.ed.jp/  
 児童数 88名

## 1学期を振り返り、最高の夏休みに

校長 北村 宏

今日で1学期が終わります。

新型コロナウイルス感染防止のための臨時休校等、なかなか先の見通せない中でしたが、それでも子どもたちの確実な成長を感じた1学期でもありました。

**1年生**、入学直後の休校となりましたが、学校再開後も元気に登校しています。教室で学習に取り組む姿は、すっかり大鷲小学校の子どもです。

**2年生**、お互いに声をかけ合いながら、勉強したり、遊んだりしています。しっかりしたお兄さん、お姉さんになってきました。

**3年生**、毎朝自分の育てている植物に水をあげ、大切に育てています。クラスの友達にも優しく接しています。

**4年生**、さすが上学年。いつも時間を守って行動しています。アグリパークでもしっかり活動できました。

**5年生**、落ちついて学習に取り組んでいます。自分のことだけでなく、友達のこと、学級のこと、学校のことを考えた言動をよく目にしました。

**6年生**、委員会活動などを責任をもって行っています。7月から始まった縦割り活動でも、一人一人が全校のリーダーとなって活躍しています。

本日、通知表をお渡ししました。今年度から学校の様子等については、個別懇談でお話することとし、通知表の所見は3学期のみとなっております。その分、子どもたちから直接、勉強や生活でがんばったことや楽しかったことを聞いていただき、子どもたちがやる気や自信を一層高められるように、励まし、ほめていただけたら幸いです。

さて、明日から夏休みが始まります。子どもたちにとっては、まさに”待ちに待った”夏休みではないでしょうか。例年より少し短い休みですが、最高の夏休みにしてほしいと願っています。

- ・お家の人と一緒にお料理をした。
- ・〇〇シリーズの本を読破した。
- ・家族のお手伝いをした。
- ・昆虫の標本をつくった。

夏休みは、普段できないこと、やってみたかったことに取り組むよい機会です。「子どもの興味や関心を広げること」、「自分で決めて取り組むこと」、「誰かの役に立つこと」、そうした経験は子どもたちの成長を促す上で、とても大切なことのように思います。

子どもたちが植えた、花壇の花や畑の作物が大きく育っています。夏休み明け、さらに明るくたくましくなった大鷲の子たちと会えることを楽しみにしています。

1学期、学校行事等の予定を急遽変更せざるをえないこともありました。地域・保護者の皆様のご理解・ご協力に心から感謝申し上げます。

## 地域とともに・・・

大鷲小学校では、保護者や地域の方、鷲巻・大郷の二つのコミュニティ協議会などからたくさんのサポートを得て、学校の教育活動を進めています。1学期も大勢の方から引率のボランティア、授業のゲストティーチャー、花の苗の提供と、本当に多くの支援をいただいて学習を進めることができました。

子どもたちの健やかな成長に、地域の力を欠くことはできません。地域、保護者、学校が共に連携し、子どもの成長を見守っていただけるよう、今後ご協力をお願いいたします。



## お知らせ

### ○夏期休業中の閉庁期間について

新潟市内の小中学校では以下の期間、学校閉庁日として学校に勤務者を置かないこととなりました。学校閉庁期間中に子どもの事故等で連絡が必要な際は、下記連絡先までお電話をお願いします。

【学校閉庁期間】 8月11日(火)～8月19日(水)  
 【緊急時連絡先】 新潟市教育委員会 学校人事課 025-226-3237

### ○時間外の電話対応について

勤務時間の適正化を図るため、小学校での勤務時間外の電話対応については昨年度より「朝7:45から夕方18:00まで」となっています。この時間帯で教職員が勤務している場合に電話対応をします。(長期休業中の職員の勤務時間は8:10～16:40)

ご理解とご協力をお願いいたします。

# アグリパーク体験学習(4年生)



4年生は7月7日(火)・8日(水)の2日間、アグリパークで宿泊体験学習に行ってきました。

搾乳体験や野菜の収穫、家畜の世話、畜舎の清掃、ピザ作りと、普段の生活の中ではあまりできない貴重な体験を行うことができました。野菜の収穫ではトマトの甘さに驚き、搾乳の際は牛の大きさに驚き……。子どもたちは、様々な活動の中でたくさんの新たな気付きと学びを経験することができました。今回、子どもたちは、『相手の気持ちや立場を考えながら、協力して取り組む』という大きな目標を立てて活動に臨みました。新しい生活様式を意識しながらも、友達と力を合わせて取り組んだことで、いつも以上に達成感や充実感を味わうことができました。

2日間、真剣に活動に取り組み、アグリパークの方からも「がんばったね。」と声を掛けてもらいました。この経験をこれからの学校生活の中でも生かして行ってほしいと思います。



# 胎内自然教室(5年生)

5年生は7月16日(水)・17日(木)の2日間、胎内市にある新潟県少年自然の家で体験学習に行ってきました。4年生同様、5年生も普段の生活ではなかなか体験できないような活動に取り組んできました。

初日の午後はグループに分かれてオリエンテーリングを行いました。チェックポイントを探す順番を地図を見ながらチームで話し合ったり、歩き疲れたときにはお互いに励まし合ったりしながら協力して取り組みました。その日の夜は全員でキャンドルファイヤーを行い、みんなで心を一つにして踊ったり歌ったりして楽しく、かつ、厳かに過ごすことができました。

翌日のカヌーは、前日までの雨の影響で胎内川が増水していたため実施できませんでしたが、晴天の元、楽しくグラウンドゴルフを行うことができました。急遽の対応にもかかわらず、どの子も進んで準備を行ったり互いのプレーを褒めたりして、楽しい時間を過ごすことができました。

学校に戻ってからの振り返りでは、自分自身の頑張りを自覚する感想が見られました。一人一人の成長が感じられる体験活動になりました。

